



★ 羅針盤 No.64

東港金属株式会社
 東京都大田区京浜島2-20-4
 電話 03-3790-1751
 URL <http://www.tokometal.co.jp>
 (見学受付)
 電話03-3790-1751 又は 各営業担当

7月です。早くも今年も折り返しになりました。7月1日は多くの山開きが行われます。昨年9月、突然の噴火で57人の犠牲者を出した御嶽山でも、1日に長野県側の山開きが行われますが、これに先立つ6月7日には岐阜県側でも山開きが行われ、噴火の犠牲者を慰霊し、登山の安全を祈願する神事が行われています。古く登山は宗教的な行事であり、平日は霊山の登拝を禁じ、夏季一定の期間だけ禁を解いたのです。これを山開きといふ開山祭を行って山の神をまつり登山の安全を祈りました。海開きも神をまつることは同じです。宇宙をも征服する勢いで科学が発達している現代で、いくらか形骸化はしているのでしょうか、自然に感謝して山に、海に入らせていただくという行事があることに、心が潤います。今年は夏の海山で犠牲が出ないことを祈りましょう。



水蓮

また、今年の7月1日はいつもの日より1秒長いのご存知ですか、8時29分は60秒までであるそうです。現行世界時間の調整、うるう秒です。時は金なり、1秒でもネット社会では混乱が起こる事もあるのです。今年は平日ですし、ネットで仕事をしている方はご注意ください。

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理を“いつでも”お受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。

★ 羅針盤

鉄・非鉄スクラップ・市況からの7月予測

営業部 Y の考察

- 鉄スクラップ** → 考察) 6月の鉄の動きは東京製鉄宇都宮工場特級価格26,500円/トンでスタートし、最終的には26,000円/トン。500円/トン下がりました。7月は、輸出価格・電炉・高炉メーカーの減産期等上がる要素は見られません。下がるでしょう。回復は早くも秋以降と思われます。
- 銅** → 考察) 6月はLME6,100ドル/トン台でスタートしたものの、最終週には5,700ドル/トン台まで下落。円安によって国内銅建値760,000円/トン。7月に関しては、ギリシャの債務交渉は最終的には合意すると考えれば、銅の価格は上昇するでしょう。
- アルミ** → 考察) 6月はLME1,780ドル/トン台でスタート。最終的には1,690ドル/トン台まで下がりました。7月は、輸入塊の後退により国内のスクラップの需要が高まると思われませんが、自動車販売台数が増えていない事から横ばいでしょう。
- プラスチック** → 考察) 6月同様7月も大きな動きは見られ無いと思われます。

6月予測の自己評価

鉄スクラップ	×	アルミ	○
銅	○	プラスチック	○

★ 羅針盤 小型家電リサイクル法に基づく回収・再資源化実績等

小型家電リサイクル法(正式名称:使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律)が平成25年4月1日施行されました。当法律の目的は、使用済小型電子機器等に利用されている金属その他の有用な物がリサイクルされずに埋め立てられていることへの対応と、廃棄物の適正処理、資源の有効利用の確保、生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与することとしております。施行後1年間(平成25年度)の回収・再資源化の概要を、中央環境審議会と産業構造審議会の合同会議(平成26年12月2日)の資料から、抜粋して掲載いたします。

- 【認定事業者の回収実績】**
 ◇平成25年度に認定事業者が引き取った使用済小型電子機器等の数量は13,236t
 ◇内、市町村との契約により引き取った量が9,772tで、全体の74%を占めている
 ◇携帯電話・PHSの回収量は33t、パソコン・ディスプレイでは951t

	引取量(t)	内、携帯電話・PHS		内、パソコン・ディスプレイ	
		17	179	1	88
家庭系 (一般廃棄物)	市町村との契約により引き取った量	9,772	17	179	
	消費者から直接回収した量	1,284	1	88	
	メーカー等から家庭系のパソコン・携帯電話を引き取った量	480	2	478	
	家庭系小計	11,536	20	745	
事業系 (産業廃棄物)	事業所から引き取った量	1,701	14	206	
	内、小売店が下取りしたものを引き取った量	957	0	59	
	1年間に引き取った数量計	13,236	33	951	

【認定事業者の再資源化実績】

回収した密閉型蓄電池、蛍光管、カセットレコーダー、液晶の重量	20t	再資源化された金属の主な内訳 (6.9億円相当)
回収したフロン類の重量	0.4t	
製錬業者に引渡した金属等の重量	8,582t	
内、再資源化された金属の重量	7,514t	
再資源化されたプラスチックの重量	504t	
熱回収されたプラスチックの重量	3,017t	
再使用を行った機器等の重量	0t	
中間処理残渣等の重量	1,113t	
全体合計	13,236t	

- 鉄 6,599t
- アルミ 505t
- 銅 381t
- ステン 26t
- 金 46Kg
- 銀 446Kg
- パラジウム 2Kg

◇認定事業者が処理した重量13,236tのうち、再資源化された金属の重量は7,514t
 ・金属の種類別では、鉄(6,599t)、アルミ(505t)、銅(381t)、その他ステン、真鍮
 ・貴金属では、金(46kg)、銀(446kg)、パラジウム(2kg)
 ・上記金属分は6.9億円相当
 ◇プラスチックの内86%が熱回収
 ◇中間処理残渣等の重量は全体の8%で、残り(92%)が再資源化等されている。



私のゴルフ人生 第6話

プロゴルファーを目指す研修生の私は、少ない練習時間の中で圧倒的な強さを身に付ける以外に現状打破の道はありませんでした。月例会でのAクラス入りを目指してひたすら練習を積み重ねました。社内の月例会でAクラスに入り続けられれば、日々の練習時間を確保すると同時に、年2回行われるプロテストの予選会に代表として選出されるという大きな目標に繋がるのです。

乗り越えなければならないハードルはいくつもありませんでした。その中でも一番印象に残っているのは、あまり大きな声では言えない話ですが、ある時研修生仲間と企画された、給料を賭けた先輩研修生との賭けゴルフでした。どこまで真剣になれるかと自分の技量と度胸を試すつもりで参加しました。

我々研修生の月給はおおよそ5万円(寮費、朝昼食費込)です。夕食代、ゴルフ経費(クラブ・ボール・手袋等)、車所有の人は燃料費など必要経費だけでも5万では全く足りません。研修生のほとんどが仕送りで生計を立てている状況でした。私は前述の通り、ゴルフに係る経費はすべて自分で賄わなければならない状況でしたので給料以外でお金を稼げるのはキャディー業務でのチップぐらいで精々月1万円程度しかありませんでした。給料を賭けた賭けゴルフなどありませんでした。

しかし新入りだからといって情けなど一切ありませんでした。実力の有無など全く関係ないハンデなしのスクラッチ勝負。ルールは単純で1ストローク幾らと決まりがあり、1組3人との総握りでの勝負です。ここはヤクザの世界か? 理不尽な賭けゴルフに納得がいけないまま前日は一睡も出来ず緊張のまま朝を迎えました。

余談ですが世界最高峰のメジャートーナメントであるマスターズの優勝賞金はおおよそ2億円です。それに比べ私の勝負は給料5万円を賭けたなんとしよばい戦いでしょうか。しかし負ければその日の晩飯も食えない状況に陥る、あつてはならない勝負なのです。

ゴルフというのは気合を入れて力めば力むほど結果が悪くなるもので、いかんにして冷静な判断が出来る状態を保ってプレーするかが勝負です。寝不足、怒り、恐怖様々な気持ちが入り組んで臨んだラウンドのスタートです。ホールを重ねる毎にどんどんストローク差は広がり最終ホールを迎えた時点で3名とのストローク差は合計で3万円になっていました。もう頭は真っ白で冷静にプレーをする状態ではありませんでした。

「このままでは最低でも3万円の支払いになる、最終ホールをイーブンで終わればこれ以上傷口は広がらずに済む。でもこのまま終わるのは悔しすぎる! 起死回生の一発勝負にできるか? どうする?」と自問している時でした。先輩から肩を大きく叩かれ「長谷川! プッシュしろ!」と一言! 思わず「はい! プッシュします!」と元気いっぱい返事をしてしまったのです。「プッシュ」とはそのホールだけの勝負で、勝てば今までの負けはすべてチャラになり、負ければ倍の支払いをする事を意味します! ゼロか倍か! 結果如何に! しよばい勝負の結果は次号にて…

長谷川 武史 (営業部主任)